

報道関係者各位

プレスリリース



2021年4月1日

株式会社シティアスコム

## マイナンバーカードと顔認証システムによる本人確認システム 「マイナ顔認証システム」を開発しました

株式会社シティアスコム(福岡市、代表取締役社長：藤本 宏文)は、地方公共団体情報システム機構 (J-LIS) が提供しているマイナンバーカードアプリと、顔写真照合を組み合わせ、厳正、かつスピーディに本人確認を行う「マイナ顔認証システム」を開発しました。

### 1. 背景

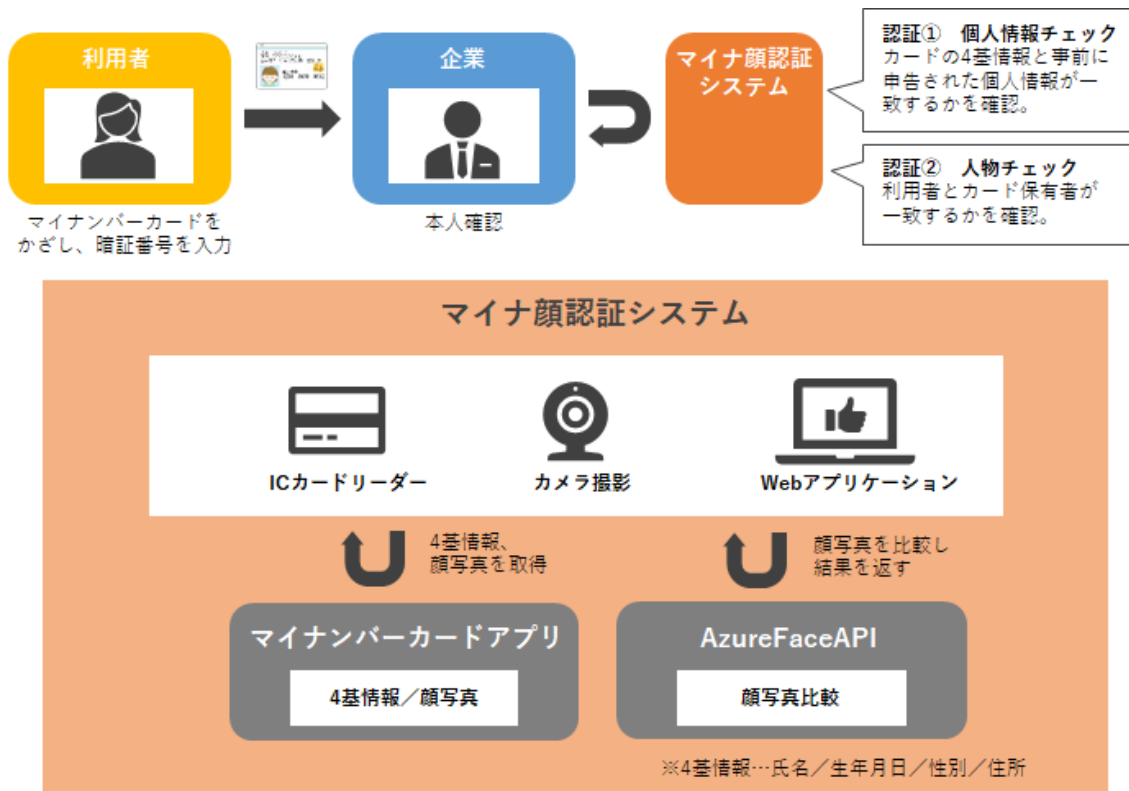
2019年5月の通称「デジタルファースト法」の成立や、今秋予定される「デジタル庁」発足など、政府のデジタル化推進に加え、新型コロナウイルス感染症の流行によるソーシャルディスタンスの確保などにより、日本社会全体のデジタル化が急激に進んでいます。一方では、個人のなりすましや、データの改ざんが社会問題となり、厳正な本人認証が求められる場面も多くなってきました。従来のように、行政が発行する書類を準備し、あらかじめ撮影して登録した顔写真と目視で照合する、と言った煩雑であいまいな本人認証には大きな課

題があります。そこで、今後、政府が推進するマイナンバーカードの普及に貢献し、厳正、かつスピーディな本人認証を実現する「マイナ顔認証システム」を開発いたしました。

## 2. マイナ顔認証システムとは

### ●4 基情報と顔写真照合による、厳正な本人認証

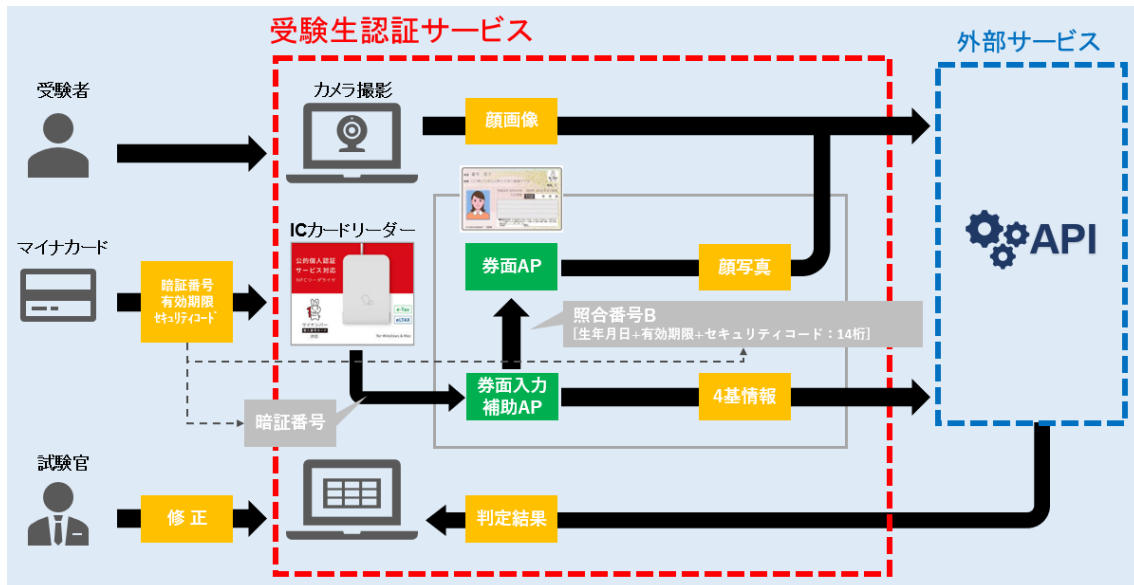
マイナンバーカードアプリに格納された4 基情報（氏名/生年月日/性別/住所）の認証に加え、マイナンバーカードアプリに格納されている顔写真と、その場で撮影した顔写真を、AzureFaceAPI を活用して比較。スピーディに、より厳正な本人認証を実現します。



## 3. 活用例

## ● 受験生認証

試験当日、受験者が受験申込者本人であることを認証し、なりすましを防止。厳正かつスピーディな認証で受付の業務を効率化することができます。



受験生は、マイナンバーカードをICカードリーダーにかざして暗証番号を入力します。また、その場で顔写真を撮影します。

マイナ顔認証システムは、マイナンバーカードから読み取った4基情報とその場で撮影した顔写真を、受験生として事前に登録されている情報と照合します。

試験官は、Webアプリケーションで、マイナ顔認証システムからの照合結果を確認し、必要に応じて修正することができます。

## ● その他の活用シーン

- ・ 契約時などの本人確認・年齢確認（金融関連、不動産関連の契約など）

・会場や施設、セキュリティエリアの入場管理（ホテルへのチェックイン、コンサート会場への入場など）

株式会社シティアスコムは、「お客様と明日を創る ICT パートナー」の理念に基づき、ICT の面から社会課題の解決に取り組み、安全・安心で豊かな社会を支えるソリューションの提供を行ってまいります。

#### ■会社概要

名称 : 株式会社シティアスコム

所在地 : 福岡県福岡市早良区百道浜 2-2-22 AIT ビル

代表 : 代表取締役社長 藤本 宏文

設立 : 1971 年 1 月

資本金 : 4 億 4,200 万円

URL : <https://www.city.co.jp/>

#### ■当プレスリリースに関するお問合せ

株式会社シティアスコム 営業推進部

TEL : 092-852-5130

Mail : [sales@city.co.jp](mailto:sales@city.co.jp)